

# 小学校第5学年

# 国語

## 注意

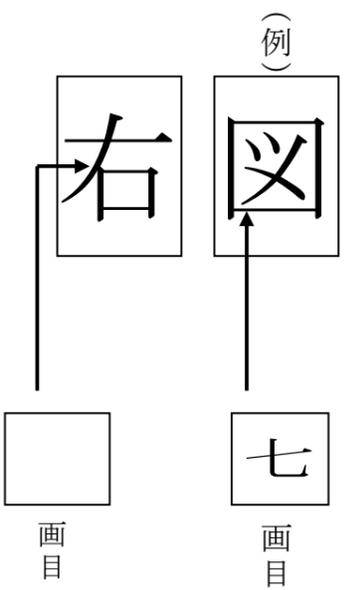
- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから8ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、40分間です。すべての問題にチャレンジできるよう時間配分を考えながら解いてください。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く所と「学校名」、「組」、「番号」を書く所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙には、「先生の記入欄」があります。みなさんは、そこには何も記入しないでください。

1 次の一から七までの各問いに答えましょう。

一 「さるも木から落ちる」と同じ意味のことわざを、次の1から4までの中から一つ選んで答えましょう。

- 1 ねこに小判こばん
- 2 犬も歩けば棒に当たるぼう
- 3 かつばの川流れ
- 4 馬の耳に念仏ねんぶつ

二 (例)のように「右」の↓で示している部分は何画目になるかを書きましよう。



三 次の文の中で、主語と述語を選び、その番号をそれぞれ書きましよう。

- ① わたしは
- ② 先生に
- ③ 落とし物を
- ④ とどけた。

四 次の語句を国語辞典で調べるとき、五十音順で先に出てくる順に、1から3の番号を( )の中に書きましよう。(答えは、かい答用紙に書きましよう。)

- かつき ( )
- かっこ ( )
- がつき ( )

五 次のア、イの文を一文にまとめ、三十字以内で書きましよう。

- ア ぼくの学校には、池があります。
- イ 池では、コイとカメを育てています。

六 次の言葉を、ローマ字(小文字)で書きましよう。(答えは、かい答用紙に書きましよう。)

きって

---

---

---

---

七 次の文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

魚を や く。



3

中村さんは、「ごみ問題」について調べたことをほう告する文章を書いて、友だちの松本さんに読んでもらいました。次は、中村さんが書いた下書きの一部です。これを読んであとの問いに答えましょう。

### へじょうけんレジぶくろ

ふえつつけるごみをへらすための取り組みとして、エコバックの使用をすすめる店がふえている。わたしたちのまちのスーパーマーケットでは、四月から、レジぶくろを「まい二田で売るようになった。

レジぶくろをへらすことは、家庭から出るごみをへらすことにつながるため、このよ  
うな取り組みは全国各地に広がっています。わたしたちのまちのスーパーマーケットで  
も、ポスターでよびかけることでも、  
「レジぶくろはいりませぬ。」  
と自分からことわる人がふえている。

A

わたしの友だちの清水さんは、水玉もよつの自分用エコバックが気に入っている。

「お母さんとスーパーで買い物をするとき、持って行きます。」

と、うれしそうに話していた。清水さんのお母さんも、いざというときのため、車のトランクには、いつもエコバックを入れているそうだ。

（下書きが続く）

一 中村さんはAの部分に、グラフをのせようと考えています。ここにのせるグラフとしてふさわしいものを、次の

1から4までの中から一つ選んで番号を書きましょう。

- 1 全国各地のスーパーマーケットの数の変化
- 2 わたしたちのまちのスーパーマーケットの数の変化
- 3 エコバックの使用をすすめる店の数の変化
- 4 レジぶくろの使用をすすめる店の数の変化

二 中村さんは、——部の表現ひょうげんについて書き直したほうがよいことに気付きました。どのように書き直せばよいですか。六字で書きましょう。（答えは、かい答用紙に書きましょう。）


三 松本さんは、中村さんの下書きの一部を読んで、分かったことと、それに対する自分の考えを書こうとしています。あなたなら、どのように書きますか。次のへじょうけんへじょうけんに合わせて書きましょう。

へじょうけん

- 三文で書くこと。
- 一文目には、まちの人の変化について分かったことを書くこと。
- 二文目には、レジぶくろを売ることにについて自分の考えを書くこと。
- 三文目には、その理由を書くこと。

4 五年一組では、なかよし会議をひらいています。今は、転校する吉川さんの「お別れ会」でわたすプレゼントについて話し合っているところです。これを読んであとの問いに答えましょう。

黒板

第三回なかよし会議  
議題 お別れ会をしよう

てい案理由

転校していく吉川さんのお別れ会をクラス全員で作り、思い出に残るものにした。

柱① お別れ会ですること

- ・歌 (学級の歌)
- ・各班の出し物
- ・ゲーム(フルーツバスケット)
- ・吉川さんへのプレゼント

柱② 吉川さんへのプレゼント

- ・手紙(ふうとうに入れる)
- ・よせ書き(色紙)

(吉川さんへのプレゼントとして)

司会① 「手紙」も「よせ書き」も、てい案理由から考えられるお別れ会の二つのじょうけん、「ア」もの」と、「思い出に残るもの」にあてはまっていますね。

しかし、「手紙」も「よせ書き」も、気持ちや思いを文章で書いて伝えるという点で似ているという意見が出されました。どちらかに決めようと思いますが、みなさんいいですか。

全員 はい。

司会② それでは、これまでの意見をもう一度かくにんします。

「手紙」は、一人一人書いてきて、最後に一つの大きな封筒ふうとうに入れるということでした。「よせ書き」は、一枚の色紙しきしに全員でメッセージを書くということでした。

みなさんはどちらの案が良いと思いますか。意見を出してください。

あなたの発言

イ

〜(話し合いが続く)〜

一 司会①の「ア」もの」の中に入るふさわしい言葉を、上の図にある黒板の中の言葉を使って八字で書きましよう。

二 話し合いの司会①と司会②の言葉を読んで、この司会者の進め方のよいところを、次の1から5までのの中から二つ選んで番号で答えましょう。

- 1 まだ考えを述べていない人に発言を求めている。
- 2 話し合いの目的をかくにんしながら進めている。
- 3 発表された意見に対する自分の意見を言っている。
- 4 出された意見の内容をたしかめて、整理している。
- 5 時間配分を考えて進めようとしている。

三 司会②の発言を受けて、あなたなら、イのところをどのような発言をしますか。次のへじょうけんへじょうけんに合わせて書きましょう。

へじょうけん

- 「手紙にする」「よせ書きにする」のどちらかの立場を選んで、その立場で書くこと。
- なぜそちらを選んだのか、そのよさを自分で考えて書くこと。
- 四十字以上、六十字以内で発表する(話す)ように書くこと。



